

高貴薬「牛黄」の働き

一、開竅化痰

(かいきょうかたん)

身体にある九つの竅(あな)を開き、余分な水分を処理する。

(せいねつげどく)

二、清熱解毒

発熱や炎症を止め、解毒作用を促進する。

(ていきよう)

三、定驚

気を落ち着かせ、神経を安定させる。

以上の事から、最近では次のように8つの代表的な働きが解っています。

1. 強心作用 心臓の働きを助ける。
2. 降圧作用 高い血圧を下げ安定させる。
3. 肝臓保護作用 肝臓の働きを高める。
4. 抗炎症作用 炎症を和らげる。
5. 解熱作用 発熱を緩和する。
6. 鎮静作用 神経を和らげ、気分を安定させる。
7. 鎮痙作用 神経を和らげる。
8. 赤血球新生促進作用 血を増やし、貧血を改善する。

中国では古来より効果が高く、次のような場合に應用されていきました。

心臓の働きの弱った方
血圧の高い方、

肝臓の働きが低下した方、

風邪などで発熱し、なかなか熱の下がらない方、

神経が疲れ、イライラする方

脳梗塞・脳卒中などで、身体が不自由になられた方、

出血や貧血で困っている方

等の処方に、数多く配合されてきましたが、当時「牛黄」は大変高価なもので皇帝をはじめ一部の特権階級しか実際に服用する事は出来ませんでした。

一度効果をお試し下さい。